

## 1 地域生活部会

### (1) 平成27年度検討課題と結果

#### ア 検討課題

障害のある人を地域で支える支援体制と内容の検討

#### イ 検討結果

- (ア) 精神障害者の地域移行について、現状把握を目的とした病院へのアンケート調査結果を基に、対象者の絞込みや訪問による病院との関係づくりを行い、地域移行支援事業を実施する第一歩を確立した。しかし、退院後の住まいや継続的な通院の確保など、地域移行支援事業の制度利用に係る各個人毎の具体的な課題の検討までは至っていない。
- (イ) 地域移行支援事業啓発用リーフレットを作成し、各病院に配布した。

### (2) 平成28年度検討事項

地域で生活していくために必要な体制整備と課題の検討

#### ア 障害者差別解消法の対応方法の周知

平成28年4月より施行された障害者差別解消法では、障害者に対し、バリアを取り除くための何らかの対応が必要との意思が伝えられたときに、負担が重過ぎない範囲で対応すること（合理的配慮の提供）が求められている。障害者が生活していく上で必要な合理的配慮の内容や提供する側が対応できる範囲を各々で考えてもらうため、まずは、法の趣旨や内容を正しく理解してもらうことが重要である。問題点や課題に直面した際に誤った解釈をされないような理解促進の方法を検討する。

#### イ 地域移行支援事業の追跡調査

昨年度までの検討結果を踏まえ、病院から地域での生活に移行するために重点的に支援を必要としている障害者に対して追跡調査を実施し、そこから見える新たな課題や具体的な支援方法を検討する。